



# 清瀬二中だより

より豊かな心をつちかう より深く自ら学ぶ よりよくはたらき責任をはたす よりたくましく心身をきたえる

教育目標

愛情 学力 勤労 健康



## 十二月・師走 一年一日の長さ

令和4年も残すところあと二週間となりました。月日が経つのは早く、ふた月半前の修学旅行、ひと月半前の合唱コンクール、そして半月前のマラソン大会が、随分と昔のように感じます。4月の始業式・入学式、5月の運動会などは、懐かしささえ感じます。

12月のことを「師走（しわす）」と言います。語源の由来は諸説あるようですが、なにか慌ただしさを感じる呼び名ですね。1月は睦月（むつき）、2月を如月（きさらぎ）などと、それぞれ各月には別称があります。これは旧暦にある別名ですが、庶民の生活の中で一般的に使われていたわけではなさそうです。

明治時代に、外国に合わせて今の暦（太陽の一年の動きを基本にしたグレゴリオ暦）が導入されましたが、江戸時代まで日本では、月の満ち欠けを基にした暦が使われていました。月の満ち欠けは29.5日で一回りですので、江戸時代の暦では29（小の月）日と30日（大の月）の月が交互で、1年は354日でした。地球が太陽を一周するのは約365日ですので、そのままだと月と季節が、どんどんずれてしまいます。そこで毎年、幕府が月を入れ替え、日数を変えて暦を作り、3年おきぐらいには13か月目（閏月）をつくって合わせていて、正確なものではありませんが、庶民の暮らしには影響はなかったようです。

時間も「刻」という単位を使い、子の刻（ねのこく）とか丑の刻（うしのこく）と呼んでいました。「一刻を争う」などの表現はここからきています。日の出・日の入りを基準にして、昼と夜をそれぞれ6つの刻に分けていたので、一刻はおよそ2時間ですが、昼と夜の長さは異なるので、実際の一刻の長さも、昼と夜とは異なり、季節によっても違っていました。12月頃は昼がおよそ10時間、夜が14時間ですので、昼の一刻は100分、夜は140分になり、現代の時間に言い換えると、昼の1時間は50分、夜は70分という感じですが、昔の日本人の月日や時間の感覚は、現代の私たちよりも、ずいぶんとおおらかだったようです。日本人のイメージと言われるきっちりとした時間気質は、もしかしたら西暦と24時制を取り入れた明治時代からのようです。

一年という時間は、誰にでも平等にあり、長さも同じです。しかし、その過ごし方で「重み」は変わってきます。どれだけ時間、自ら学び・考え、どれだけ自ら行動して経験を積めたかで、ぐっと重みは増します。中学時代は心身の成長が加速度的に伸びる時期で、人生の礎（いしずえ）を築く時期であり、その意味合いは、より大きいと思います。もちろん走り続けると疲労しますので心や体を休める時間も大切です。

皆さんにはその時間の重みで、ちょっとやさっとでは崩れない人生の土台をしっかりと固めてほしいと思います。もうすぐ寅年は終わり、兎年となります。ずっしりと重みのある跳躍の1年になると良いですね。



### R4,12月、R5,1月学校行事予定

- |                                  |                 |
|----------------------------------|-----------------|
| 12月 9日（金）全校三者面談終                 | 26日（月）冬季休業日始    |
| 13日（火）避難訓練                       | 31日（土）大晦日       |
| 15日（木）1年NHKバーチャル訪問<br>私立高校入試相談始  | 1月 1日（日）元日      |
| 16日（金）2年音楽鑑賞教室、<br>1年スキー教室保護者説明会 | 6日（金）冬季休業日終     |
| 18日（日）3年都スピーキングテスト予備日            | 9日（月）成人の日       |
| 22日（木）大掃除、給食終                    | 10日（火）始業式、安全指導日 |
| 23日（金）終業式、安全指導日                  |                 |

※12月29日～1月3日 年末年始の休日（閉庁日）



## 生徒の皆さんの活躍



### 【第33回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞】(伊藤園新俳句大賞実行委員)

佳作 1 学年生徒 「ザクザクとゆかいに話すしもばしら」

※昨年度、小学校在学中に文化的行事の取組として、応募されたそうです。

### 【税についての作文】・【「税の標語」】 多摩武蔵納税貯蓄組合連合会・東村山関税会・東村山税務署

#### ●税の作文 部門

- ・多摩武蔵納税貯蓄組合連合会 会長賞  
3 学年生徒  
「あたりまえを作る税金」
- ・清瀬市教育委員会 教育長賞  
3 学年生徒  
「人のため行動できる社会を税金で」
- ・多摩武蔵納税貯蓄組合連合会 優秀賞  
3 学年生徒  
「明日を安全に生きるために」



受賞者全員で記念写真

#### ●税の標語 部門

- ・税務署長賞：3 学年生徒  
「納税で つくられていく 豊かな暮らし No 税で 崩れていく いつもの暮らし」
- ・全国関税会総連合会入選：3 学年生徒  
「正しい納税 豊かな暮らしの 第一歩」
- ・東京国税局関税会連合会入選：3 学年生徒  
「ちゃんと知ろう 税についての 基礎知識」
- ・法人会会長賞：3 学年生徒  
「税を知り 正しく納めて 助け合う社会へ」



※全部で40校より、作文4650作品、標語14618作品の応募があったそうです。

\*\*\*\*\*

## 新型コロナウイルス感染症に係る「オンライン授業・学級閉鎖」等の対応について

冬本番となり、感染症が流行る季節になりました。今年はインフルエンザの流行も心配されます。清瀬市教育委員会では、「清瀬市版まん延防止対策」を設けて、下記のように、感染拡大の予防を行っておりますのでご協力をお願いいたします。

- 学級閉鎖（学年閉鎖・学校閉鎖）：生徒の体調回復と、感染の広がりを防ぐための対応
  - ・自宅で課題等をやってもらいます。外出はしないで、自宅で過ごしてください。
- オンライン授業：学級閉鎖になる前に、学級内での感染の広がりを未然に防ぐための対応
  - ・学校と自宅をオンラインでつなぎ、授業を行います。登校以外の行動の制限等はありませんが、不要の外出は控えてください。

# ■令和4年度 マラソン大会 11月28日(月)

## スロガン 百折不撓(ひやくせつふとう) ～ 己の限界に挑戦 ～

清二中三大行事の最後、「マラソン大会」を実施しました。予備日での実施となりましたが、多くの方が応援に来てくださり、また30名以上のボランティアの皆さまに、コース誘導・交通整理のお手伝いをいただきました。ありがとうございました。生徒は「10位以内」「10分台」「完走」「歩かない」「自己記録更新」など、それぞれの目標をもってチャレンジしました。それぞれが自分の目標をもって取り組めるのが、この行事の良いところだと思います。当日、ケガや体調不良で参加できなかった生徒の皆さん、係の仕事ご苦労さまでした。実行委員の生徒の皆さん、準備や大会運営をありがとうございました。



\*\*\*\*\*

## ●安全教育(1学年) ～青少協第二地区委員会とのコラボ企画～

### 交通安全教室 11/11(金) & 交通安全クイズ作成 11/14(月)

自動車学校の指導員の方を講師にお招きして、1年生を対象に、自転車の乗り方についての交通安全教室を行いました。自転車に乗るための運転免許はありませんが、自転車は自動車と同じ「車両」扱いで、乗車している時は、運転者に責任があることを確認しました。事故を起こさないため、自分や他人の安全のためには、交通ルールや標識、道路標示の意味を学び、交通規則を守ることが大切です。



翌週月曜日の学活の時間に、交通安全教室で学んだことや交通ルールについて調べてきたことを基にして、「交通安全クイズ」を作りました。生徒の皆さんが考えたクイズは、青少協第二地区の委員の方がクイズ集としてまとめてくださり、3学期に、三小・六小・七小の児童に、交通安全の授業で挑戦してもらう予定です(解けるかな?)。



\*\*\*\*\*

## ■「募金勉強会」生徒会 11/29(火曜日)

今年も、生徒会が募金活動を企画してくれました。コロナ禍が収束していないため、駅などでの街頭募金は見合わせて、今回も校内での募金活動を行いました。

募金活動が始める前に、今回の募金の内容について説明する「募金勉強会」を開きました。オンラインで各教室と会議室をつないで、生徒会が作成したスライドを使い、生徒会役員が講師となって講義を行いました。今回はピースウィンズ・ジャパン、日本自然保護協会、日本赤十字社の三団体の活動を紹介して、募金活動を行いました。



募金活動は、12月5日(月)～12月13日(火)に行いました。中には、募金のために小銭を瓶や箱、袋に貯めてくれている人もいました。ありがとうございます。清二中生徒会の募金活動も、ずいぶん定着してきたようです。



## ■秋の日帰り旅行 東京めぐり 11/22(火)

### ～ みんなで作る思い出プロジェクト～

秋晴れの11月下旬、学校を離れて、自分たちで計画した校外学習「東京めぐり」に出かけました。「どこに行こうか？ テーマは何にしようか？」「東京のシンボルといえば、東京タワー？ スカイツリー？ 行ったことある？」「東京を一望したいね！」「スカイツリーの設計者といえば清瀬市の澄川先生ですね」「ライティングデザインを考えてみようか」等々…合唱コンクールの取り組みと平行しながら、生徒たちは、あれはこれとは準備をして、グループごとに秋の日帰り旅行「東京めぐり」へ出かけました。



### ●東京めぐりの発表用資料作り 11/25(金)

東京めぐりを終えてからは、当日の活動についての報告会を計画し、グループごとに報告会のためのスライドや原稿づくりを行いました。グループ内で役割分担をして、1人1分程度のプレゼンテーション資料を準備しました。



### ●東京めぐり報告会 12/8(木)・15(木)

作成したプレゼンテーション資料により、各グループによるクラス内報告会を行いました。それぞれのテーマに沿って、自分たちの訪問先についてまとめたスライドを使いながら、見学地の紹介や感想、旅行中のエピソードなどを交えて、全員で協力してプレゼンを行いました。



今回の様々な経験により、来年の修学旅行がますます楽しみになりましたね！

## ★『aisatu スーパーマン』に変身！

生活委員会 12/13(火曜日)

生活委員会では、12/14から、「なろう挨拶スーパーマン！～つくろう『自分』からの雰囲気～」というスローガンで、挨拶フェスティバルを実施しています。活動PRのために、生活委員の生徒が自主制作した動画を朝の学活の時間に各クラスで上映しました。



「ある少年が、挨拶の女神に力をかり、アイサツスーパーマンになって…」という内容で、シナリオも、役者も、撮影・編集も、2年生の生活委員が行いました。堅苦しくなりそうな取り組みですが、生徒の工夫により、楽しみながら取り組めるものになりました。

挨拶フェスティバルは、曜日毎に当番のクラスを決めて、朝の昇降口で活動しています。生徒はいつもより少し早めに家を出て挨拶活動を行っています。一人だと照れくさいかもしれませんが、朝の寒い中でも、みんなで挨拶すると、何だか楽しくなりますね！



他の記事は、学校HP「学校のように～Album～」のページもご覧ください。

●R4 11月 album ●R4 12月 album OR4 給食のようす12月



